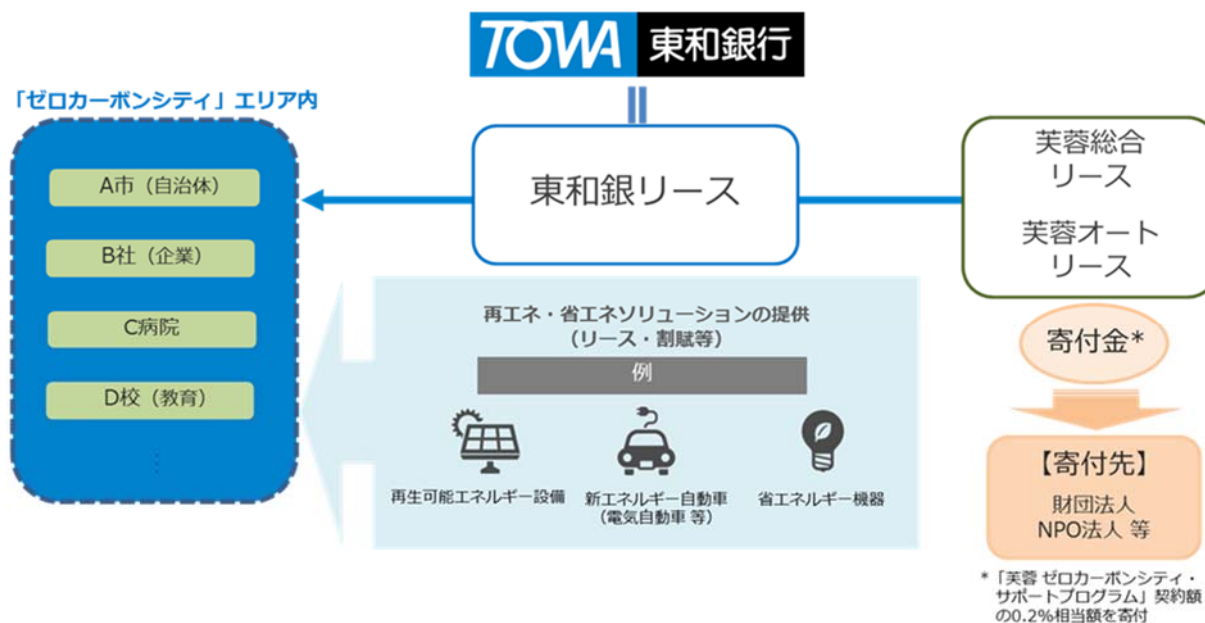


東和銀リースにおける芙蓉総合リース・芙蓉オートリースとの業務提携に基づく 「ゼロカーボンシティ」での取組推進について

東和銀行の子会社である東和銀リース株式会社(群馬県前橋市、代表取締役社長 富澤 聖)は、芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳)および芙蓉オートリース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 長野克宣)と、「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」(以下「本プログラム」)にかかる業務提携に基づき、弊社の営業エリア内における「ゼロカーボンシティ」の取組みを推進いたします。

本プログラムは、「ゼロカーボンシティ(※1)」を表明した自治体エリア内に設置される電動車等(例:ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車)、再生可能エネルギー・省エネルギー設備機器他を導入するお客様(自治体、企業、医療機関・教育機関等の団体)に対して、自己資金なしで導入可能な、リース・割賦等のファイナンスを行うとともに、その契約額の一部についてお客様と芙蓉リースグループ及び東和銀リースが連名で寄付を行う寄付金型プログラムです。

今回提携したプログラムの概要図



東和銀リースは、株式会社東和銀行(群馬県前橋市、代表取締役頭取 江原 洋)と連携し、ゼロカーボンシティを宣言している弊社営業エリア内の自治体エリアに対象車輛・設備・機器を導入されるお客様に、リース契約等を通じて本プログラムを提供いたします。

※1 ゼロカーボンシティについて

「2050年までに温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロ」にすることを旨とする首長自らが又は自治体として公表した地方自治体のこと。

▷ゼロカーボンシティを宣言した弊社営業エリア内の自治体(2021年5月6日現在)

群馬県

群馬県および前橋市、太田市、藤岡市、神流町、みなかみ町、大泉町、館林市、嬭恋村、上野村、千代田町

(注)群馬県がゼロカーボンシティの宣言をされていますので、県全域がプログラム対象となります。

埼玉県(主な自治体)

秩父市、さいたま市、所沢市、深谷市、小川町、飯能市、狭山市、入間市、日高市、春日部市
その他の地域の自治体については、環境省のHPをご覧ください。

以上